

IS酸素投与キット (IS エコライトトラキマスク)

再使用禁止

ISF0040

【警告】

使用方法

- ・本品を使用する際は患者の状態をモニタリングし、患者の状態に応じて生体情報モニタを併用すること。[患者の異常を発見できないおそれがある。]
- ・使用前に接続に誤りがないか、使用前及び使用中に各接続部が機密かつ確実に漏れや閉塞がないか、また、酸素の吹き出しを確認すること。[適切な呼吸管理が行えないおそれがある。]
- ・患者の体動や固定状態などにより本品の装置位置ずれが生じた場合、気管切開チューブのコネクタを塞ぎ、呼吸困難となるおそれがあるため注意するとともに、リスクを考慮して本品の使用を検討すること。

【禁忌・禁止】

使用方法

- ・再使用禁止
- ・本品は火気のある場所で使用したり、油又はグリス等発火のおそれのあるものを近付けて使用しないこと。[火災、爆発による火傷のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

(1) 成人用



2. 材料

マスクの装着部は熱可塑性エラストマー製である。

3. 種類

サイズ
成人用

4. 原理

本品のマスクは、機械側端のコネクタから患者側端のマスク本体の周縁部まで貫通した構造となっている。広径チューブを用いて酸素源およびネブライザに接続し、気管切開チューブを留置した患者の喉にマスク本体の周縁部をあてることにより、水粒子を含む空気・酸素ガスを患者の気道に供給するための通路として機能する。

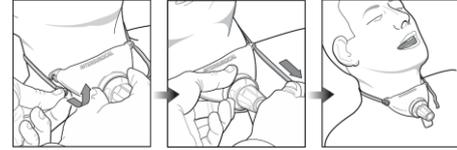
【使用目的又は効果】

本品は、酸素供給に用いる器具のキットである。

【使用方法等】

1. エアロゾル注入チューブ又はネブライザシステムにL型広口コネクタを接続する。
2. 適切な酸素流量となるようにフローメータを設定する。
3. しっかり接続されていることを確認する。
4. マスクが患者の気管切開部を覆うようにして当て、ストラップのノブを首の後ろからかけ、マスク本体に取り付ける。

5. ストラップの端をそっと引っ張り、マスクを患者の喉に固定する。



<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・マスク内の結露が気管切開部に流入することを防ぐため、適宜に結露を除去すること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管の条件>

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保存すること。

<有効期間>

包装の使用期限欄を参照[自己認証による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社インターメドジャパン

大阪市中央区道修町1-6-7 TEL:06-6222-1951

■外国製造所

インターサージカル社 (Intersurgical Limited) 英国